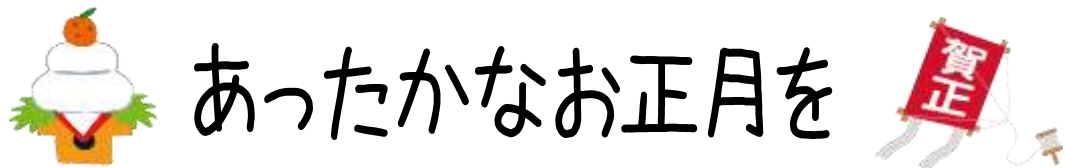


あったかなお正月を



冬休みのフードバンクは、これまでの古志原小、津田小、城北小、四中の4校に、新たに中央小も加わり、5つの小中学校に取り組みがひろがりました。

12月21日、22日の両日のパッキング・発送作業には、当初のべ200人を超える方々から参加申し込みをいただきましたが、会場の広さ等、コロナ感染予防から人数制限をすることとなりご迷惑をおかけしました。

こうした中、2日間の作業には、連合島根、松江土建、島根大学生をはじめ、大東建託、ふるさと定住財団など、のべ159人のボランティアさん、スタッフが参加し、「就学援助世帯」の143世帯、499人の家族にお米1,025キロなど食品総量1.75トンの食品のパッキング・発送作業を行いました。

ダンボールに詰められた中身は、お米、インスタント食品、レトルト食品の定番に加え、「お菓子サンタセット」が添えられました。セットには、新婦人の会松江支部の会員さんの手づくりの折り紙サンタさんやボランティアからのメッセージ、色とりどりのたくさんのお菓子が詰められました。



折り紙サンタさんのお菓子セット



12/21のパッキングボランティアさん



12/22のパッキングボランティアさん


お米、待ってまーす!

利用者がひろがり、年間5トン以上のお米が必要になります。みなさんの引き続きのご協力をお願いします。古米でも低温庫で保管されたものならOKです。玄米でお寄せ下さい。



手渡しの17世帯に、野菜やお餅も



パッキングの翌日の23日、この日は受け取りに来られる17世帯に、フードバンクに寄せられた餅米でこしらえた手づくりのお餅パックと、エムツーエヌグループ(株)(東出雲町)からいただいたキャベツや津田公民館に寄せられたサツマイモなどの新鮮な野菜も届けることができました。

おかあさんの1通のメールから



ひとり親のおかあさんからのメールに答え、中央小学校でも冬休みからフードバンクがはじまりました。

きっかけは、「あったか元気便」のホームページに届いた1通のメール。

「知り合いから、ひとり親など生活が苦しい家庭に食料を無償で提供してくれるところがあると聞いて…」という、おかあさんからの切実な内容でした。

事務局では、冬休みのフードバンクにむけて中央小の河井校長先生と相談。河井校長先生からは「前向きに進めて行きましょう」と、トントン拍子に準備がはじまりました。



河井校長先生

メールのおかあさんからは、冬休みの取り組み開始に「とても嬉しいです。ダメかなと思っていたので、喜びと同時に驚いています。小さな声も届くののだと。早く対応していただきありがとうございます。」と期待と喜びを寄せられました。

フードドライブにもたくさんの食品が寄せられました

ご協力いただいた団体・企業のみなさん(お米を除く)

第一生命(株)島根支社、松江土建(株)、リコージャパン島根支社、三栄ジャンボグループ、新婦人の会松江支部、国際奉仕団体キワニス松江、松江生協病院、古志原公民館、津田公民館、城北公民館、生協しまね、(株)穴吹工務店、虹の子保育園、臨済宗妙心寺派檀家、エムツーエヌグループ(株)、JAしまね本店、JA島根中央会、JA島根厚生連、JA全農島根事務所、JA島根電算センター、JA共済連島根(順不同)



こんなメッセージが届きました



コロナも未だ収まらない中、ボランティアさんを含め、あったか元気便には感謝の気持ちが絶えません。主人が亡くなった時、小学校の卒業式を控えていた長男が、今年高校受験で部屋にこもりがちなか中、あったか元気便が届くと、全員がワクワクした顔で集まってきます。いつも家族の笑顔の素を届けてもらっています。本当にありがとうございます。(母子4人)

夜遅くまで仕事で、特に週末は22時くらいまで、一人で留守番をさせる日がほとんどです。(母子2人)

本当にありがたい気持ちでいっぱいです。毎日質素に節約して過ごしていても、何かと出て行くことの方が多く、ギリギリの生活です。子どもたちには、今までにも、あまり贅沢な事をしてあげられずに申し訳ないと思っておりますが、あったか元気便が届くと「わあー」と嬉しそうに箱を開けている姿を見て、ささやかな幸せをいただいているなあと、いつも感謝しています。(夫婦5人)

世の中、優しいんだなと思わせてくださり、ありがとうございます。(母子3人)

いつも、ありがとうございます。中学の子供も今年最後になるので、もう元気便は来ないのだろうなあと悲しみにくれています。この一年間たくさんのご支援感謝いたします。いつか恩返しできたらなと思っています。

コロナの影響で仕事が休業となり、再開できた今も未だ、この先のことが不安でいっぱいでした。そんな時、あったか元気便だよりを読みました。沢山の方々が、支えている活動と知り、心が温まります。(夫婦4人)

中央小もフードバンクの対象になり、とても嬉しく思います。パート勤務ですので、こういった支援はとてもありがたいです。ありがとうございます。(母子3人)

ボランティアさんから

皆さんと一緒に箱詰めをしていくことはとても楽しかったです。送り先の方々の喜ぶ姿を想像しながらする作業はやりがいがありました。名前を書くところに“サンタさんより”と書かれている方がいて、ステキだと思いました。



初めてお会いした方々とグループになり、協力して箱詰めしたことは何だか楽しかったです。思いはひとつだと思うので、初めてでもずっと会話できたり、指示しあえたりできたのでしょうか。



優しい方ばかりでとても心が温くなりました。私もシングルマザーで育ったので、こういう地域の支援があるととても嬉しいだろうなと思いました。



寒い中でしたが、皆さんの善意が伝わり、短時間で良かったが、良い経験をさせていただきました。また、機会があれば参加したいと思います。



賛助会員一覧

下記の団体・企業の方からフードバンクの取り組みに賛同と賛助会費を寄せていただきました

(個人のぞく・順不同 12/19 現在)

松栄印刷(有)、島根県生協連、中国労金松江支店、(株)マース、明和(有)、(有)メイジ、(株)ミック、全農林松江分会、こくみん共済 COOP 島根推進本部、連合島根、リコージャパン島根支社(株)、大学前のつ内科クリニック



フードバンクしまね
あったか元気便
***** SHIMANE ATTAKA GENKI BIN *****

<http://foodbankshimane.com/>



夢を、貧困につぶさせない。
子供の未来応援国民運動

© Mercis bv

